①学習課題（中学校１年生）

【国語】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  〇教科書の「花曇りの向こう」（P26～P32）を読んで、題名にこめられた意味など、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。（今週と来週の継続） |
| ＜取り組み方＞  ①　「花曇りの向こう」を音読しよう。  ②　作品を四つの場面に分けてみよう。そして、それぞれの場面の「時」「場所」「登場人物」について、分かることを書き出してみよう。  ※一行空いている部分に着目してみよう。  ③　②で分けた四つの場面のうち、一つ目と二つ目の場面について、次のことに取り組んでみよう。  ・「僕」の心情がよく分かる表現を探し、その右横に線を引いてみよう。  ・印象に残った表現の右横に線を引いてみよう。  ・どのような場面か簡単にまとめてみよう。  　　　　（例）「〇〇が、△△について、□□する場面」  ④　一つ目、二つ目の場面について、どのような場面か、印象に残った表現はどれか、理由を添えて家の人に説明してみよう。  ※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。 |

【社会】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  地図帳を活用し、海と大陸、国や地域の位置を調べよう。 |
| ＜取り組み方＞  　例）①三つの海洋（太平洋、大西洋、インド洋）と六つの大陸（ユーラシア大陸、  アフリカ大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、南極大陸、オーストラリア  大陸）を見つけて、海と陸の特徴を考え、取組シートに書きましょう。  　　　②面積の大きな国や小さな国、人口の多い国や少ない国、日本と関わりの深い  国やニュースで扱われる国の地球上の位置を確認してみよう。  　　　　教科書P15の「人口を面積に置き換えて示した世界地図」と地図帳の世界地図  を比べて気が付いたことを取組シートに書きましょう。 |
| ＜学習のヒント＞  ①見付けられない場合は、教科書P11を参考にしよう。  ②まずは、地図帳で海洋や大陸の地球上の位置や陸地の面積などを理解できるようにしよう。 |

【数学】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  －２と－５では、どちらの方が大きいか考えてみよう。 |
| ＜取り組み方＞  ①　教科書P15の問４では、「－2.3m/s」はどんなことを示しているか考えよう。  ②　「取組シート」に数直線をかき、－２と－５に対応する点を取ってみよう。  ③　②を使って、－２と－５では、どちらの方が大きいか、家の人に説明しよう。（「取組シート」に説明を書いてもよい。）  ④　二つの負の数の大小について、絶対値で比べるとどんなことが言えるか、家に人に説明しよう。（「取組シート」に説明を書いてもよい。）  ※考えたことを「取組シート」にまとめてみよう。 |
| ＜学習のヒント＞  ①　この問題では、「＋」と「－」は、どんなことを示しているでしょうか。  ②　教科書P17を参考に、負の数を数直線上に表すには、どんな数直線にすればよいか考えてみましょう。  ③　小学校では、数直線のどちら側にある数ほど大きいと学習したか思い出してみましょう。  ④　教科書P19の６～９行目では、二つの正の数の大小について説明しています。参考にしてみましょう。「絶対値」については、P19 の１～３行目に書かれています。 |

【理科】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  ◆ガスバーナーの使い方について、取組シートに説明書を作成してみよう。   1. ガスバーナーの構造と部品の名前などをまとめてみよう。 2. 火のつけ方や消し方、炎の調整の仕方のポイントを、図や言葉を用いてまとめてみよう。 |
| ＜取り組み方＞  ・自分が見てすぐわかる説明書となるように、できるだけ要点をまとめて作りましょう。  ・他の人が見てもわかるように、丁寧に見やすい説明書を作りましょう。 |
| ＜学習のヒント＞  ・教科書P116～P117の「ガスバーナーの使い方」を参考に、図や言葉を用いてまとめてみましょう。 |

【英語】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  教科書P10～P11「身の回りにあるものの英語」を見て、次のことに挑戦してみましょう。 |
| ＜取り組み方＞   1. お店にあるものの名前を英語でいくつ言えるかな？英語が書かれていないものも言ってみましょう。いくつ言えたか、家の人に伝えましょう。 2. 絵を見ながら、家の人が指さすものの名前を英語で答えましょう。 3. 教科書Ｐ11の「小学校で使った色と数」は言えるかな？家の人と一緒に確認してみましょう。 4. 自分の家の中にあるもので、英語で言えるものはどれくらいあるかな？英語で言えたものを、（日本語で）「取組シート」に書き出してみよう。 |